

■今年度の活動内容設定時に参考とした「他校の環境に関する取組」 北陽中学校3年生の『SDGsの取組』や『地域ボランティア活動』などを参考にした。						■今年度のグリーンカーテン実施状況 (朝顔、ゴーヤ、へちまなど) <input type="checkbox"/> 実施した ■実施していない	
取組テーマ	取組目標	具体的な活動内容		担当者	活動主体	取り組んだこと、その実績	1年を振り返って
環境学習(生きもの・みどり)	地域の環境や地球環境の保全について、教科学習や総合的な学習の時間を通して学習していきます。	1	地域環境学習(自然観察~清水谷、里山公園)	第1学年職員	生徒 教職員	・1,2学年は地域に出向き、自然観察や下水処理などの環境学習に取り組んだ。活動後は報告レポートを作成し、現状と気づきを共有した。3学年はボランティア活動として海岸清掃と中央公園清掃を予定していたが、両日共に雨天中止。支援級は畑を増設し、たくさんの野菜を育てた。調理実習で食したり、地域のイベントで生徒自ら販売を行ったりすることができた。 ・生徒会が中心となって「キレイキレイウィーク(登校しながらのごみ拾い)」を実施した。クラス対抗で拾ってきたごみの量を競いあい、全校集会で生徒会手作りのトロフィーを授与した。地域から「登校中の生徒がごみを拾ってくれていた。」とお電話をいただき、生徒の士気も上がった。	【取組の評価】 ■達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 ・全ての学年において、成長に合わせた取り組みができたから。 【今後の課題】 ・いかにお金をかけずして活動を広げるか。(予算がないので) 【次年度への引継ぎ事項】 ・良いものは残しつつ、新しいことにも挑戦していく。
		2	地域環境学習(川の調査、自然観察、竹林の手入れ、樹木のはたらき、川のはたらき)	第2学年職員	生徒 教職員		
		3	地域環境美化学習(下水処理・水道・資源物のリサイクル学習、エコクッキング体験などのエコ学習)	第2学年職員	生徒 教職員		
		4	地域環境美化活動(「きれいきれいマンデー」~登校しながらのごみ拾い)	生徒会担当職員	生徒 教職員		
省エネルギーの推進	電気、水、紙などの資源を大切にします。	1	明るさを考えて教室の電気をこまめに消したり、廊下の電気を間引いたりする。(減CO2大作戦)	生徒会担当職員 生活委員会職員	生徒 教職員	・生徒会が中心となって、節電を呼びかけるポスターを電気スイッチのところに、節水を呼びかけるポスターを水道周りに、節約を呼びかけるポスターを適当な場所に掲示するなどして意識の向上に努めた。 ・エアコン設定温度に制限をかけた。また、教室にエアコンのリモコンをセットし、移動教室などの際にはこまめにエアコンを切るようにした。 ・会議資料をデータでアップし、ペーパーレス化を図った。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた ■ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 ・教室の電気やエアコンの消し忘れがあったから。 【今後の課題】 ・「先生に言われるからやる。」ではなく、生徒自らが主体的に取り組んでいく必要がある。 【次年度への引継ぎ事項】 ・呼びかけ以外の啓発活動の実施を検討したい。
		2	エアコンの温度設定や適正使用の点検をする。省エネ活動啓発ポスター等を作成し啓発する。(減CO2大作戦)	生徒会担当職員 生活委員会職員	生徒 教職員		
		3	水道を出しっぱなしで手洗いなどをせず、こまめに蛇口を閉める。節水啓発ポスター等で啓発する。	生徒会担当職員 生活委員会職員	生徒 教職員		
		4	資料等のペーパーレス化を推進する。	学校管理部職員	生徒 教職員		
廃棄物削減の取組	リサイクルに努めゴミを削減します。	1	プリントなどをごみとして出さない。裏紙印刷等の再利用を推進する。	学校管理部職員	生徒 教職員	・進んで裏紙を使用する職員が増えた。 ・落とし物を都度ロイノートにアップし、全校生徒がすぐに見られるようにした。また、個別面談の時に廊下に展示して保護者に見てもらえるようにした。落とし物が持ち主に戻る率が非常に上がった。 ・「キレイキレイウィーク」で大きな分別ケースを使用しているので、視覚的效果もあり、地道な啓発ができた。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた ■ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 ・裏紙印刷は面倒なので、職員100%の使用達成には至っていない。 【今後の課題】 ・全職員、全生徒の意識の差を減らす必要がある。 【次年度への引継ぎ事項】 ・総合だけでなく各教科の中でも環境学習を積極的に取り入れていく。
		2	落とし物を減らす。各クラスへの伝達と報告に努める。	生徒指導部職員	生徒 教職員		
		3	ごみの分別をする。(捨てるごみとリサイクル資源の分別をする。)	保健委員会職員	生徒 教職員		

(様式1) 学校エコ活動シート

●写真等の記録:活動や発表の風景等取組の記録を、必要に応じて添付してください。写真等の下に、キャプションをご記入ください。個人情報の取り扱いにご注意ください。



「ローソン緑の募金」事業



植樹式の様子



ヤエザクラ植樹、看板制作



「キレイキレイウィーク」



登校時のごみ拾い  
ごみの回収と分別の様子



クラス対抗戦



校内啓発ポスター



古紙利用

●学校長(推進責任者)によるコメント

【学校長名】

譜久山 文野

【今後の方向性について】

- ・現在、生徒会本部役員主催のキレイキレイウィークは、円蔵中の地域・環境への取組として定着しており、生徒の意識も高い。今後は、「減CO2大作戦」への取組も意識向上を目指す。
- ・全校で物を大切に、無駄を減らす意識を高めることで、電気や水道使用量、ゴミの減量化に努める。
- ・総合的な学習の中で実施している環境学習を充実させることにより、地域や保護者の方も含め、さらに啓発につなげたい。
- ・3年生総合的な学習の、個人課題探究について、環境を扱った生徒の発表内容を生かし、その後の学習活動をどのように計画していくかなど検討をしていきたい。